

現場レポート

小型船舶に対する安全パトロールを実施しました

7月3日(日)福岡県遠賀川流域において、九州運輸局の主導で、4機関が集まり、バスフィッシングに訪れていた小型プレジャーボートに対し、小型船舶操縦士免許の確認、船舶検査証書の有効期限の確認等を実施しました。
また、7月13日(水)福岡市マリゾンにおいて、6機関が合同で、水上オートバイに対し同様の指導を実施しました。

プレジャーボートへの指導



水上オートバイへの指導



ライフジャケットが 命を守ります!

小型船舶の船長には、原則、すべての乗船者にライフジャケットを着用させる義務があります！違反した場合、違反点数が課されます！

水上オートバイ等の四輪車の見やすい場所には、船舶番号を表示する必要があります！

国土交通省・海上保安庁・水産庁・警察庁

プレジャーボートの安全運航のために

海難事故の3分の1以上が故障や点検不足によるものです

海難事故はプレジャーボートが全体の47%を占めています。プレジャーボートの海難事故の38%が故障や点検不足によるものです。これらはメンテナンスや発航前検査で十分に防止が可能です。

プレジャーボート事故発生状況 (令和元年) 合計970隻

船舶種類別	割合
プレジャーボート	47%
漁船	25%
遊覧船	12%
釣り船	3%
その他	7%
遊覧艇	2%

事故種類別	割合
エンジン	20%
舵機	16%
操縦装置	14%
乗客	10%
衝突	9%
乗客乗降	6%
乗客乗降	5%
その他	3%

令和元年の海難事故発生隻数は2058隻です。事故種類では、38%が故障、点検不足によるものです。

- 中古艇は特に整備が重要です。
- 定期的なメンテナンス、発航前検査を実施しましょう。
- 整備は機関メーカー指定の業者に依頼しましょう。
- 発航前検査の義務違反は行政処分の対象となります。

プレジャーボートの安全運航のため、以下のガイドをご利用ください。

日本小型船舶検査機構

エンジン種類別に、日常的に行っていた点検・整備のポイントをわかりやすくまとめています。

QRコード: 船内用

メンテナンスガイド JCI

QRコード: 船外機

検索

日本マリン事業協会

艇体の電装図明書から、使用(航海)前後の点検の部分を抜粋したものがご覧いただけます。

QRコード: 発航前検査の点検項目

日本マリン事業協会

印刷して船内に持ち込み、発航前検査を実施してください。

QRコード: 発航前検査チェックリスト

検索